



子供たちにとっては、クリスマスやお正月とお楽しみがいっぱいの月ですが、年末年始は外出や来客なども多く、生活リズムが乱れがちです。また、感染症の流行る時期です。睡眠時間や食事を意識し、体調管理には十分に気を配りましょう。病気や事故のない、楽しい年末年始をお過ごしください。

《 11月の感染症情報 》

溶連菌感染症	…	2名
インフルエンザ	…	7名
伝染性紅斑（りんご病）	…	10名

年末年始は、ほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な病気やケガに備えて、事前にかかりつけの病院や近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。

小児救急電話相談（#8000）

歯科検診のお知らせ

12月13日(金) 9時～

検診前アンケートのご協力、ありがとうございました。

検診日当日は、朝食後、ていねいに歯みがきをして登園しましょう。

なるべく休まないで登園をお願いします。お休みした場合は、後日、保護者の方により、園囑託歯科医のクリニックを受診していただきます。



小児救急電話相談（#8000）事業とは

- 小さなお子さんをお持ちの保護者の方が、休日・夜間の急な子どもの病気はどう対処したらよいか、病院の診療を受けたほうがいいのかなど判断に迷った時に、看護師・医師への電話による相談ができるものです。
- 沖縄県子ども医療電話相談事業#8000の公式アカウントができました。LINEから電話相談や医療機関の受診判断の参考となる機能（「気になる症状」「子ども救急ハンドブック」「小児救急医療機関」の情報）があります。お子さまの健康を守る準備を整えておきましょう。心強いサポートとして、ご利用いただけます。 「沖縄県医師会HP」

歯科検診でみるところ

- 歯はどのくらい生えているか
- 歯の汚れ（歯垢や歯石）の有無
- 歯茎の状態（腫脹や炎症）
- 噛み合わせ
- むし歯やむし歯になりかけの歯はあるかなどです。

治療や予防処置が必要な場合は歯科医師への受診を勧めます。

年齢別むし歯の好発部位



園で歯科検診はスクリーニング検査です。早期発見・早期治療につなげるための検査で、お子さんのお口の状態を「健康・要観察・要治療（要精密検査）」の3つにふるい分け検査していきます。あくまでも目安ですので、受診先で確定診断をしてもらってください。

小さな子どもでも歯石が溜まることや、歯肉炎になることも珍しくありません。「予防歯科」の観点から、かかりつけ歯科医を決めて、定期的を受診し、歯科検診、フッ化物塗布、歯みがき・食事指導を含めた継続した保健指導を受けることをお勧めします。